

AT PrintServer PAGESBOX / PAGESBOX Plus セットアップガイド

Rev 1.0

はじめに

このたびは、PAGESBOX for P65 / PAGESBOX Plus for P65をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本書は、本製品を使用する際の設定の手順を記載しています。

詳細な設定は、JBAT ホームページ (<https://www.jbat.co.jp>) からユーザーズ・マニュアルをダウンロードして参照してください。

⚠ 危険

- 本製品には、必ず付属のACアダプターを使用してください。
他製品向けのACアダプターを使用した場合、故障の原因となるだけでなく、火災、感電を引き起こす恐れがあります。
また、本製品付属のACアダプターを他の製品に使用しないでください。同様に火災、感電を引き起こす恐れがあります。
- 本製品の本体カバーを開けしないでください。内部には高電圧部分があり危険です。
- 本製品を改造しないでください。火災、感電の恐れがあります。
- 本製品の電源は、AC100V(50/60Hz)を使用してください。異なる電圧で使用すると、火災、発煙、感電の恐れがあります。
- 付属のACアダプターやその他のコネクター部分を濡らさないでください。湿気があるとこれらの部品は壊れることがあり、電気による危険を招く恐れがあります。
濡れた手で付属のACアダプターを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また電源コードに物を載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードを破損し、火災、感電の恐れがあります。
- 万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがあるなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の恐れがあります。付属のACアダプターをコンセントから抜いて、販売店またはリコーテクニカルセンターにご連絡ください。
- 万一、異物(金属片、水、液体)が機器の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはリコーテクニカルセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の恐れがあります。

⚠ 注意

- ACアダプターを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります(必ずプラグを持って抜いてください)。
- 使用環境については、ユーザーズマニュアル 付録A「PAGESBOX仕様一覧」をご覧ください。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 通電時は、付属のACアダプターを布等で包まないでください。
- 本製品の近く(20 cm以内)で携帯電話やPHS(簡易携帯電話)を使用しないでください。本製品の仕様でない動作(誤動作)をする原因となることがあります。
- 本製品の上に物を載せないでください。ケースが破損し、火災、感電の原因となることがあります。
- ケーブルやコネクターを取り付け/取り外しする場合には、付属のACアダプターのプラグをACコンセントから抜いてください。付属のACアダプターがACコンセントに接続されたまま、ケーブルやコネクターを取り付け/取り外しすると、感電の原因となります。
- 連休などで長時間使わないときは、電源プラグをACコンセントから抜いてください。

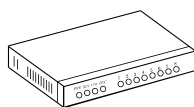
設定に必要な物を準備する

本製品および設定に必要な以下の機器を準備してください。

箱の中から取り出してください

- 製品本体
- ACアダプター
- USBケーブル
- セットアップガイド(本書)

※イーサネットハブとネットワークケーブル(カテゴリー 5以上)をご用意ください。



イーサネットハブ



ネットワークケーブル

以下の情報は設定に使用します。必ず記録の上、保管してください

～本製品のEthernetアドレス～

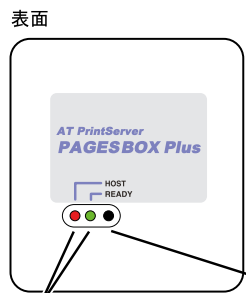
00 : A0 : 7A : : :

※Ethernetアドレスは、製品本体裏側に記載されています。

～本製品に設定するTCP/IP設定情報～

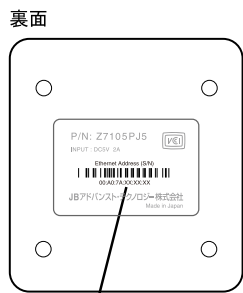
IPアドレス : . . .
サブネットマスク : . . .
ゲートウェイアドレス : . . .

本製品の各部の名称



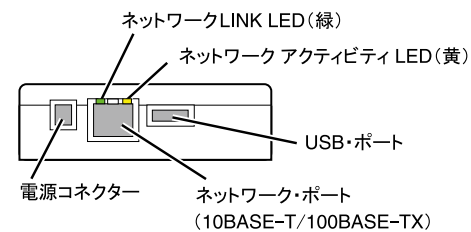
本体ステータス LED

テストスイッチ



Ethernetアドレス

後面



ネットワークLINK LED(緑)

ネットワーク アクティビティ LED(黄)

USB・ポート

ネットワーク・ポート
(10BASE-T/100BASE-TX)

本製品の設定内容を印刷する

以下の手順で本製品の設定内容を印刷することができます。

1. 本製品の電源が入っている状態で、テストスイッチを2秒以上押してから、離します。
2. 本体ステータスLEDの赤ランプが、ゆっくり点滅をしていることを確認し、再びテストスイッチを押して離します。
3. テストスイッチを離すと設定内容の印刷が開始されます。印刷後は自動的に本製品は再起動を開始し、アイドル状態になります。

本製品の設定を工場出荷時に戻す

以下の手順で本製品を工場出荷時設定(初期設定)に戻すことができます。本製品を一度でも他のネットワークで利用された場合は、必ず「工場出荷時設定に戻す」作業を行ってください。

1. 本製品の電源が入っている状態で、テストスイッチを5秒以上押してから、離します。
2. 本体ステータスLEDの赤ランプが、速い点滅をしていることを確認し、再びテストスイッチを5秒以上押してから離します。
3. テストスイッチを離すと初期化が開始されます。初期化後は自動的に本製品は再起動を開始し、アイドル状態になります。

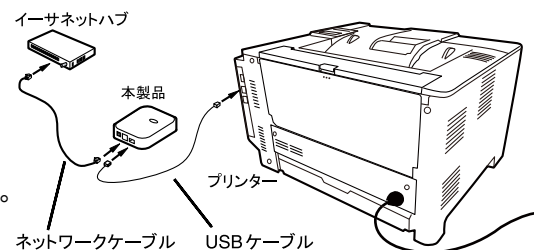
本製品の導入手順

Step1: 本製品を接続する

以下の手順に従い本製品を接続してください。

1. 本製品とプリンターを付属のUSBケーブルで接続します。
2. 本製品とイーサネットハブをネットワークケーブルで接続します。
3. 本製品に付属のACアダプターを接続して、本製品の電源をONにします。
4. プリンターの電源をONにします。

本製品のサポートプリンター: P6500 / P6510 / P6520
P6000 / P6010 / P6020
SP6410 / SP6420



イーサネットハブ

本製品

プリンター

ネットワークケーブル

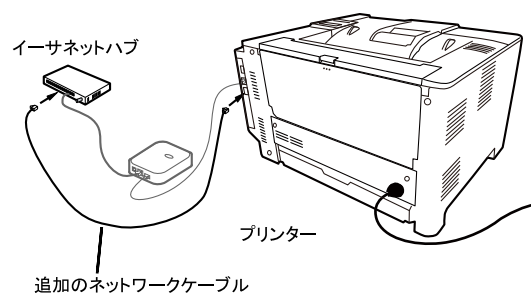
USBケーブル

ホストからの印刷と、Windowsアプリケーションからの印刷が共存する場合

上記の接続に加えて直接プリンターのネットワークポートにネットワークを追加で接続してお使いください。

ホストからの印刷・・・本製品経由での印刷

Windowsアプリケーションからの印刷・・・直接プリンターへ印刷(RPCSプリンタードライバーを使用)



イーサネットハブ

プリンター

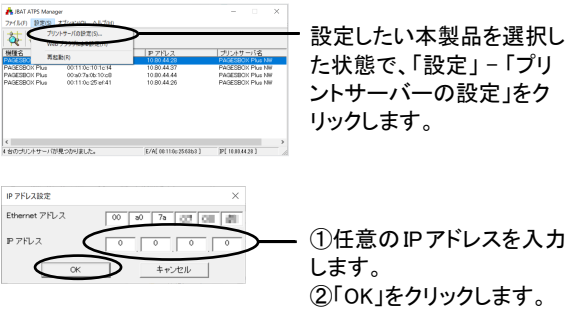
追加のネットワークケーブル

直接プリンターへ印刷する場合は、プリンター本体に付属しているRPCSプリンタードライバーをご使用ください。
インストール方法は、プリンター本体のマニュアルを参照してください。

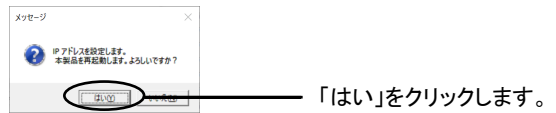
Step2：本製品の設定する

ユーティリティを使用して本製品の設定を行います。下記の手順に従い、本製品を設定してください。
※ 市販のセキュリティソフトのファイアウォール機能をご利用の場合は、本製品の設定を行う間、ファイアウォール機能を無効にしておいてください。

- 1. 本製品用ユーティリティ ATPS Managerをダウンロードし、圧縮ファイルを展開後、Adsetup.exeを実行して、インストールします。
- 2. ATPS Managerを起動してIPアドレスを設定します。

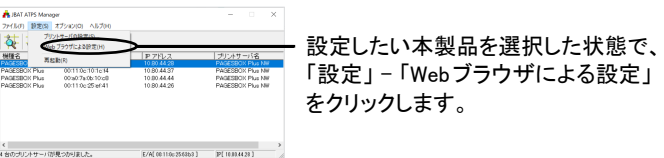


- 3. ATPS Managerを再起動します。

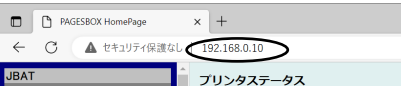


※ 検索結果一覧に本製品が表示されていない場合は「再検索」をクリックしてください。再起動直後に通信エラーが発生する場合は時間をおいてから「再検索」をクリックしてください。

- 4. 本製品の詳細設定をWebブラウザで設定します。



※ 直接WebブラウザでIPアドレスをアドレス欄に入力しても設定可能です。例) http://192.168.0.10



Step3：プリンターの設定する

以下の手順に従いプリンター を設定してください。

- 1. 用紙の設定をします。
 - ①使用する用紙は、縦置き／横置き混在しないように用紙のセット方法を決めてください。自動トレイ選択の対象とするトレイについては用紙の置き方(縦置き／横置き)は統一して下さい。統一しなかった場合、意図したトレイ切替が行われなかったり、意図した印刷結果にならない場合があります。
 - ②用紙をセットする給紙トレイを決めたらプリンター本体のマニュアルを参照して正しく用紙をセットしてください。用紙サイズダイヤルを忘れないようにセットしてください。
 - ③給紙トレイ(用紙)情報を必ずPAGESBOX 側でも設定してください。設定方法はPAGESBOX ユーザーズガイド 第2章・第3章を参照してください。
- 2. RPD L 白紙排紙の設定をします。

プリンタの操作パネルから、下記の手順に従い変更してください。設定方法の詳細はプリンター本体のマニュアルを参照してください。

 - ①事前にエミュレーションはRPDLを選択しておく必要があります。

[補助メニュー] - [エミュレーション呼び出し] - [RPDL]
 - ②白紙排紙するに変更してください。

[メニュー] - [印刷設定] - [システム設定(EM)] - [白紙排紙] - [する]

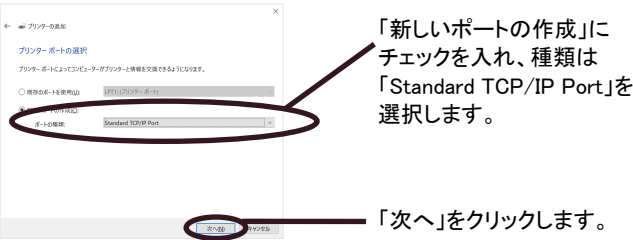
Step4：PAGESプリンタードライバーを使用してWindowsから印刷するための設定をする

RPCLS プリンタードライバーを使用する場合は、本書の Step1 を参照してください。
PAGES プリンタードライバーを使用する場合は、以下の手順に従いWindowsを設定してください。

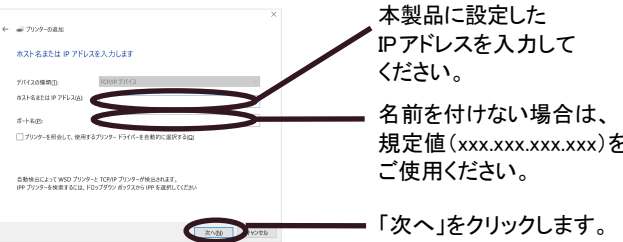
- 1. コントロールパネルから「デバイスとプリンターの表示」を開き、「プリンタの追加」をクリックします。
- 2. 設定するプリンターの種類を選択します。



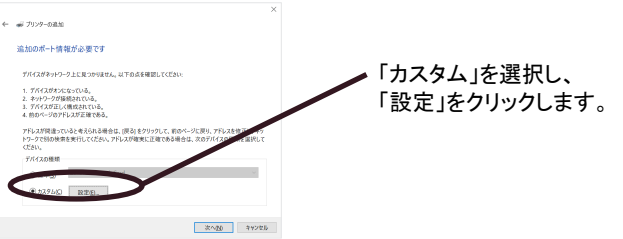
- 3. プリンター・ポートを選択します。



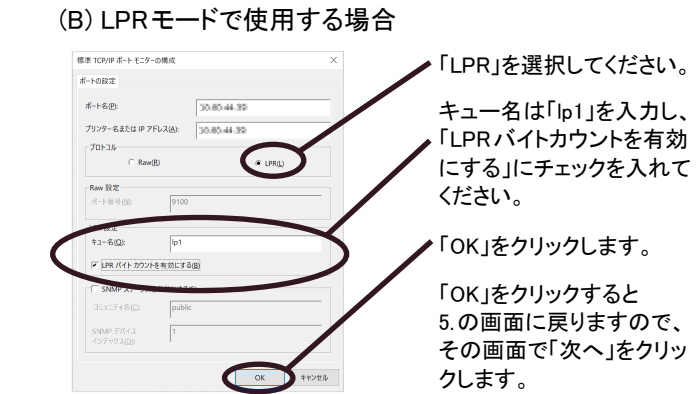
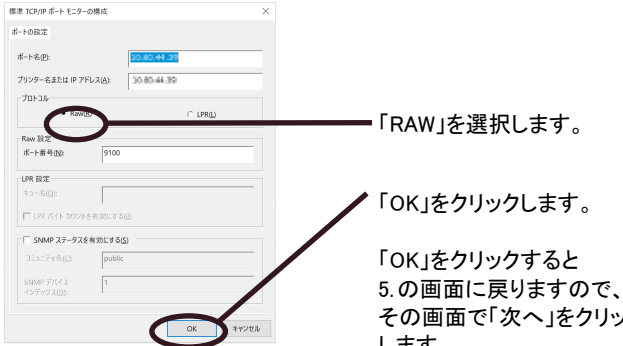
- 4. プリンター・ポートを追加します。



- 5. デバイスの種類を決定します。

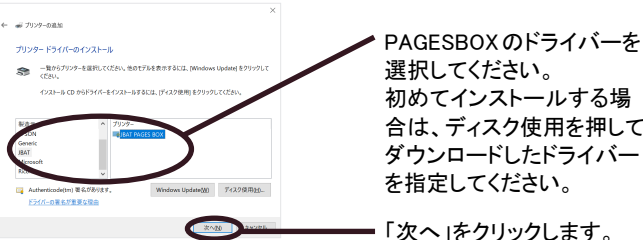


- 6. ポート情報を入力します。(A) Raw モードで使用する場合

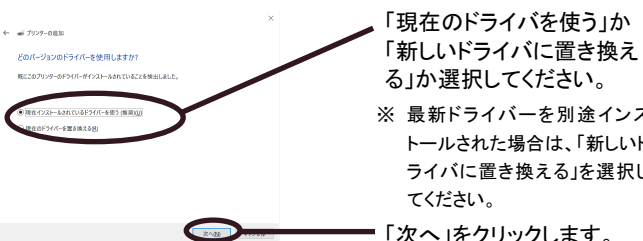


※ SNMP ステータスは有効にしないでください。正常に動作しません。
キュー名は、「lp1」~「lp6」の任意のキュー名が使用できます。
通常は「lp1」をご使用ください。

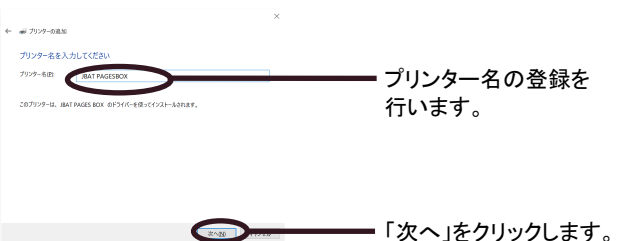
- 7. プリンター・ドライバーを選択します。



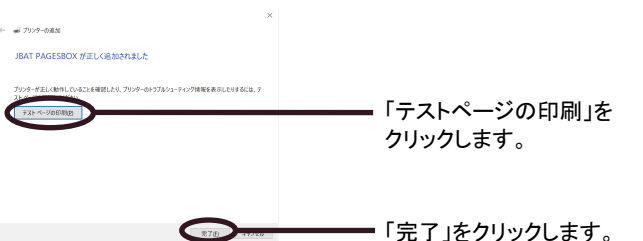
- 8. プリンター・ドライバーの導入方法を確認します。



- 9. プリンター名を登録します。



- 10. テストページを印刷するかを選択します。



プリンターにテストページが正常に出力されれば、設定完了です。